

地域調査法 IID

2 単位 (選択) 2 年 (後期)

矢部 拓也・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】社会調査・地域調査は、文化人類学・地理学・社会学といった実証主義的な学問における基本的な研究手法である。地域調査法 IID では、社会学的手法を取り入れた調査(フィールドワーク)の基本的な理論と手法を修得することを目的としている。アンケート調査を企画・設計する際に必要となる仮説と検証の考え方、配布や回収をおこなう上での実際的な問題点、データの整理や分析の手法、結果のまとめ方などを学ぶ。

【授業概要】地域社会学, 都市社会学的地域調査とデータ解析の技法

【キーワード】社会調査, フィールドワーク

【先行科目】『地域調査法 ID』(1.0)

【到達目標】地域社会学, 都市社会学的な地域研究の方法を理解し, 社会調査・地域調査をおこなうのに必要な基礎知識を身につける。

【授業計画】

1. 対象地域と調査テーマ テーマの立て方と対象事例の選択のための視点
2. 社会調査・地域調査の目的と方法 問題発見型と仮説検証型, 観察調査法と質問調査法
3. 仮説の設定と証明 演繹法と帰納法, 理論
4. アンケート調査の技法 (1) 調査対象者の選び方, 全数調査と標本調査, 配布法と回収法
5. アンケート調査の技法 (2) 調査票の作成, 自由回答法と選択技法, フェイスシートの構成
6. アンケート調査の技法 (3) 測定尺度の構成, 尺度の種類(名義尺度と数値尺度), 尺度の妥当性・信頼性
7. アンケート調査の技法 (4) 調査データの整理, コーディング, エディティング, データクリーニング
8. アンケート調査の技法 (5) 統計的仮説検定, 単純集計とクロス集計, 帰無仮説と有意水準
9. フィールドワークの技法 (1) 密着取材・体験取材としてのフィールドワーク
10. フィールドワークの技法 (2) 観察研究としてのフィールドワーク
11. フィールドワークの技法 (3) 聞き取り調査としてのフィールドワーク
12. フィールドワークの技法 (4) 定性的調査方法の発想
13. フィールドワークの技法 (5) フィールドノートをつける
14. フィールドワークの技法 (6) 聞き取りをする
15. 調査レポート・報告書作成の方法 実際の報告書を見ながら解説

【成績評価】平常点, 期末レポート

【教科書】

- ◇ 大谷信介他編著『社会調査へのアプローチ・第2版』ミネルヴァ書房, 2005年
- ◇ 佐藤郁哉『組織と経営について知るための実践フィールドワーク入門』有斐閣, 2002
- ◇ 鎌田慧『ルポルタージュを書く』岩波書店同時代ライブラリー(126), 1992
- ◇ 佐藤郁哉『フィールドワークの技法:問を育てる, 仮説をきたえる』新曜社, 2002
- ◇ 岡一郎『社会調査のウソ』文春新書, 2000

【参考書】

- ◇ 関満博『現場主義の知的生産法』ちくま新書, 2002
- ◇ 大谷信介編著『これでいいのか市民調査:大阪府44市の実態が語る課題と展望』ミネルヴァ書房, 2002
- ◇ 片寄俊秀『商店街は学びのキャンパス』関西学院大学出版会, 2002

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=218843>

【連絡先】

⇒ 矢部 (1228, 088-656-9311, yabe@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 木曜日 12:00~ 12:45(時間帯は随時メールにてご相談下さい))

【備考】本年度開講(次年度開講せず)